

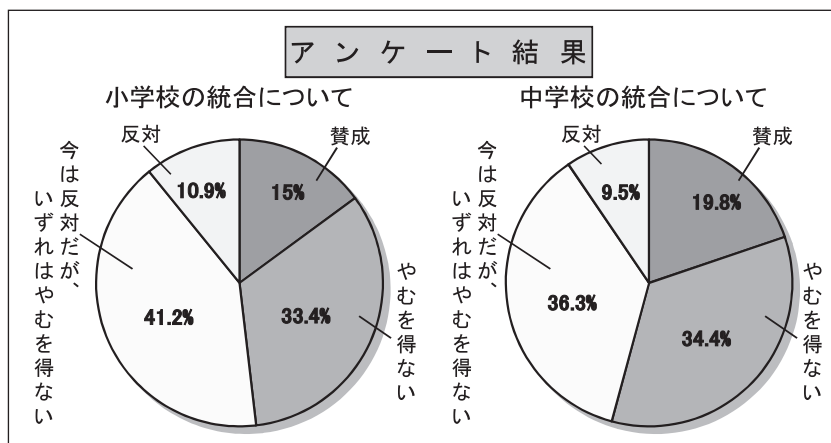
我が町の教育を考える 〈その4〉

4回シリーズで、我が町の教育を考えてきました。最終回の今回は、今後の展望に立って、学校再編の問題に向き合います。

□アンケートの結果から

5月に、保護者を対象に行った「仁淀川町の小中学校の将来について考える」のアンケートでは、ほぼ全員の方から回答をいただきました。

その中の質問4「小学校の統合についてどう思いますか」「中学校の統合についてどう思いますか」の回答の集計結果は、次のとおりです。



英語の授業風景（仁淀中）

具体的な理由が多かったのは、小・中学校ともに「賛成」「やむを得ない」では、集団活動に支障があること。また「反対」では、地域が寂れることをそれぞれ挙げています。

なおこのアンケートは、今後統合問題を検討する際の、参考材料の一つにするもので、この結果だけで統合の是非を決めるものではありません。

□教育環境を整える

学校の統合は、教育界だけでなく、町の将来にも関わる重大事です。それだけに、多様な意見や考え方があるのは当然ですが、賛否いずれにしても、要は「子どもたちのために」ということです。

その子どもたちを取り巻く環境は、今まで述べてきましたように、次第に厳しくなってきました

た。「このままにしておいていいのか」と懸念すると同時に「この先を見込んで何とかしなければ」という思いを強くします。

一人一人の可能性をさらに伸ばしてやれる教育環境づくり、それがいま私たち教育関係者に課せられた緊要の課題だと受け止めています。

□学校再編に向けて

よりよい教育環境を整えるために、学校再編は避けては通れない時流と言わざるを得ません。そして、単に子どもが減ったからという短絡的な発想ではなく、それはあくまでも効果的な教育活動を目指しての施策です。

しかし、実際に統合となると、そう計画通りに運ぶものではなく、紆余曲折はつきものです。例えば、どの時期に、どの程度の規模で、どの場所になど、いわゆる総論はよしとしても、各論で高いハードルが立ちほだかります。それに、ここまで学校が

歴史的に果たしてきた大きな役割もあります。

とにかく、魅力と活力にあふれる学校教育の実現に全力で取り組みます。

全町的な統合への機運が高まる中で、山積する課題の一つ一つを粘り強く解決しながら、この大きな事業を進めてまいります。それも、あまり猶予できない現状ですので、町民の皆さまのご理解とご協力を心からお願いして、今回の連載をひとまず終わらせていただきます。ありがとうございました。

さらなる指導力向上を目指して…

本町では、教員の指導力向上を目指して、各校の教員が他の学校の校内研修に参加する「拡大校内研」という取り組みを行っています。これは、互いの実践を知ることによって切磋琢磨しながら、授業力を高めていくという取り組みです。



七月二日に本年度二回目の拡大校内研が池川中で行われました。「何のために勉強するか」をテーマにした三年生の道徳の授業でした。この日、池川中は期末テストの最終日で、生徒にとっては、勉強の意義を考えるととてもいい日でした。

授業は、十四歳の生徒が新聞に投稿した文章をもとに、勉強する意味を考えさせるものでした。各個人で考えたこ

とを班で話し合い、全体で見交換することで考えを深めていきました。授業の最後には、生徒一人一人が勉強に対する考えを発表しました。その後、教員の話し合いでは、資料の扱い方や班活動のあり方について議論を深めました。また、指導にあたった講師の山中千枝子さんからは、「何を目的に班活動をするのか」や「授業のどこで、どのような班活動を行うのか」など、班活動の在り方について分かりやすい話をしていただきました。

生徒には、勉強することの意義や自分の将来を考えるいい機会であったと同時に、教員も学び続けなければならぬことを再確認した授業だったと思います。

子どもの読書活動支援員便り

☆お知らせ

①県立図書館等リサイクル図書配置

県立図書館や高知市民図書館が廃棄した図書をいただきました。

段ボールで12箱分。まだ新しい本、魅力的な本がたくさんあります。

長者出張所、仁淀教育事務所にて閲覧・貸し出ししています。ぜひご利用ください。

②中央公民館3階図書室の展示紹介

- ・夏休み企画「野外遊び・工作の本」コーナー
- ・利用者リクエストコーナー
- ・応援します！あなたの健康ライフコーナー

※利用案内：平日9時～17時開室

貸し出し：1人5冊まで

③夏休み特別企画 高知県立図書館

「巡回バス」が町内を巡ります！

当日はバスの中にある本の見学や、県立図書館でインターンシップ中の大学生や読書支援員によるおはなし会もあります。ご近所の皆さまもぜひお越しください。

日時：8月20日(金)

- 10:00～10:45 大崎保育所
- 11:00～11:45 旧池川幼稚園
- 13:00～14:00 長者出張所
- 14:30～15:00 名野川(橋の下公園)
- 15:30～16:00 ふたば保育所

☆町の中学生在が薦める一冊

県内の中学生が選んだ、おなじ中学生に薦める図書リスト「高知県の中学生が贈る133冊」にちなんで、仁淀川町の中学生にも選んでもらいました。今後連載予定です。今回はこちらの2冊です。

1『ドラゴンラージャ』シリーズ(全12巻)

イ ヨンド著 岩崎書店

・仁淀中学校 2年 岡田飛鳥さん



理由：笑いあり、涙ありの感動するストーリーです。読みすすめるうちに色んなことが分かりはじめて面白いので、1巻を読んでよく分からないと思って、とりあえず2巻・3巻と読んでみてください。

2『いま、会いにゆきます』

市川拓司著 小学館

・仁淀中学校 2年 中越瑞希さん



理由：家族「愛」がすごく伝わってくるし、感動できる本だから。また読むと心があたたまから。



高知県では、県民が健康やかで心豊かに、支え合いつながりながら生き生きと暮らせる県づくりを目指した「日本一の健康長寿県構想」の取り組みを始めています。そのなかでも「働き盛りの健康づくり」としてとりあげている、四十〜五十歳代のがん対策について、仁淀川町の取り組みと併せてお知らせします。

1なぜがん対策か？

高知県は、四十歳代、五十歳代の死亡率が全国平均より多く、その死亡原因のトップは男女とも《がん》となっていました。この働き盛りの《がん》による死亡を防ぐことで、健康長寿県を目指していかうと考えています。

必ず受けよう！がん検診

2がん検診の受診率が低い

しかし、四十歳代、五十歳代の検診受診率（特に、子宮がん、胃がん、大腸がん検診）は低いのが現状です。検診を受診していない理由では、「受診の機会がない」「忙しい」「面倒」などがあげられています。（平成二十年度県民世論調査）

3なぜがん検診が大事か！

がんは、不治の病ではありません。全体で見れば半分程度のがんは治ると言えます。がんがまだ一〜二センチ程度の早期の時期に発見できれば、治療率はぐんと良くなります。

早期のがんは、症状がまず出ません。早期にがんを発見するのは検診の役割です。症状が出ないうちに、定期的に検査することが大事です。

4仁淀川町での取り組み

仁淀川町でも同様に、死亡原因のトップを《がん》が占めています。検診受診率については、県平均は上回っていますが、国の目標とする50%には届いておらず、四十歳代、五十歳代の検診受診率を向上させ、働き盛りのがん死亡をなくすことは重要な課題です。

そのため、次のような取り組みを実施しています。

★総合健診の実施：一日で全ての検診が受診できます。

★無料クーポン券配布：子宮がん、乳がん検診が医療機関でも無料で受診できるように、特定の年齢の方にお送りします。

★四十歳代、五十歳代の方への個別通知：がん検診の重要性を理解していただくために、がん検診のお知らせ文書を郵送します。

このような取り組みを通して、より多くの方にがん検診を知ってもらい、受けてもらうことで、がんの早期発見と治療につなげていきたいと思っています。

また、九月、十月には、下記の日程で総合健診を行います。総合健診では、がん検診と併せて特定健診、後期高齢者健診も受診できます。春の健診を受けていない方や、受けていない検診がある方はぜひ、この機会に受診していただくようお願いいたします。

なお、詳しい日程・内容・対象者等については、地区回覧でご確認の上、申し込みをお願いします。

総合健診日程	場 所	健診の内容
9月2日（木）	池川体育館	大腸がん、肺がん、胃がん、子宮がん、乳がん、前立腺がん、
10月5日（火）	吾川中学校	特定健診、後期高齢者健診、肝炎ウィルス検診、生活機能評価

（男性） 40歳～59歳の死因内訳 （女性）

